

令和8年度
鶴ヶ島第一小学校グランドデザイン

◇鶴ヶ島市第4期教育振興基本計画
基本理念「豊かな人が育つまち つるがしま」
◇鶴ヶ島市教育重点施策

学校教育目標
かしこく なかよく たくましく

地域とともにある
学校づくりの推進

- ◇家庭との連携
○PTAとの連携
◇関係機関との連携
○学校医との連携
○行政機関、警察署等との連携

★『温かい学校・温かい家庭・温かい地域の
つながりを実現させる』

- ◇地域との連携
○学校運営協議会との連携
○学校応援団との連携
○支え合い協議会との連携
○高齢者交流サロンとの連携

目指す姿

目指す学校像
やさしい言葉と笑顔があふれ 一人一人が輝く学校
～ 温かい心と心をつなぎ 創造力豊かに なりたい自分をめざす学校 ～

目指す教師像

★鶴一小的組織力を高める！！
『効率よく・迅速に・かつ創造性高く』

- 進んで研修に励み指導力を向上させることができる教師(かしこく)
○子どもや保護者との間に深い信頼関係を築くことができる教師(なかよく)
○心身ともに健康で、やる気と情熱をもって指導することができる教師(たくましく)

<組織力強化>

ケース会議→学校の方針決定→組織的で丁寧な取組

目指す児童像

★創造力豊かに『自分で気づき・しっかり考え・すぐに行動する』

○かしこく「確かな学力」

- 進んで学ぼうとする児童
学んだことを活かそうとする児童
話をよく聞き、よく考えて正しい判断・行動ができる児童

○なかよく「豊かな人間性」

- 友達を思いやり優しくすることができる児童
友達に迷惑をかけないように考えて行動することができる児童
美しいことや素晴らしいことに感動することができる児童

○たくましく「健やかな体」

- 元気に明るく過ごすことができる児童
自分の小さな成長や伸びた実感を積み上げて自信をもつことができる児童
状況を把握し、自分の命を守ることができる児童

目指す家庭像

★『子供たち一人一人の小さな成長を喜び、実感させ、
ほめて伸ばして積み上げていく』

- 児童のがんばりを褒めることができ、夢や目標を応援できる家庭(かしこく)
○マナーを教え、社会性を培うことができる家庭(なかよく)
○「早寝・早起き・朝ご飯・朝うんち」の生活リズムを確立し、健康づくりができる家庭(たくましく)

経営方針

<学校経営方針>

★『温かい心と心をつなぎ』⇒『やさしい言葉』⇒『笑顔』⇒『輝く』⇒『創造力豊かに』⇒『なりたい自分をめざす』⇒『感謝』
目指す学校像の『やさしい言葉と笑顔があふれ 一人一人が輝く学校』とは、やさしい言葉があふれ、温かい心と心をつなぎ、友達と仲良く『笑顔』で過ごせる。また、自分の夢や目標を語ることができ、瞳を『輝かせ』ながら前向きに過ごせる等、思いやりの心、明るく前向きな心が育ち、一人一人が生き生きと学習や生活に取り組むことができることに『感謝』ができる学校にする。また、全教職員が、子供たち一人一人の小さな成長を喜び、実感させてあげ、ほめて伸ばして積み上げていくことを大切にし、自己肯定感や自己有用感を高め、次へのやる気と自信を引き出してあげる。まさに、未来ある子供たちを愛情いっぱい育てていく。さらに、～温かい心と心をつなぎ 創造力豊かに なりたい自分をめざす学校～を推進していき、これからの社会を見据え、自分の夢や目標を定め、それに向かって力強く『生きる力』を育てていく。

活気と潤いのある教育環境の整備

- 安全指導の充実
★『安心・安全を最優先に！』
○清掃活動の充実
○掲示環境の充実
★『誰もいない教室等も美しく！』

確かな学力と自立する力の育成

- 主体的・対話的に学ぶ力の育成
○基礎基本の確実な定着
○各種学力調査等の結果を踏まえた学習状況の把握と改善策の立案・実践
○特別支援教育の充実
○伸びを感じる授業の推進
○自ら考える力の育成
○家庭学習の習慣化
○ICTを活用した学習の充実

豊かな心と健やかな体の育成

- やさしい言葉の意識化とやさしい言葉遣いの常態化を推進(道徳教育の充実)
○いじめを許さない学校の実現(人権教育の推進)
○愛校心・ふるさと意識の醸成
★『将来も鶴ヶ島市で住みたいと思える魅力的で温かいふれ合い』
○体力の向上と健康増進
○朝読書の推進
○明るい挨拶の励行

魅力的で開かれた学校づくりの推進
『地域とともにある学校づくり』

- メールシステムやHP等を活用した情報提供
○学校公開日を活用した保護者・地域との連携
○学校運営協議会の充実
○幼稚園・保育所、鶴ヶ島中学校、鶴ヶ島西中学校、長久保小学校、新町小学校との連携